



西川材

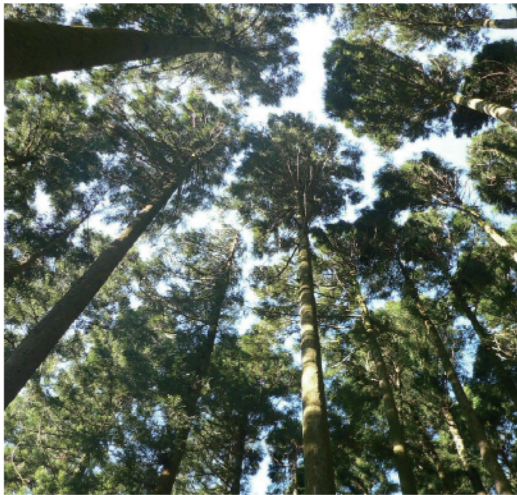
森林環境税と 森林環境譲与税

飯能市では、皆様からいただいた貴重な財源を活用して、森林の整備や木材の利用を進めています。皆様にお贈りしたつみきもその取り組みの一つです。森林環境税と森林環境譲与税、その使いみちについては、市ホームページをご確認ください。



飯能市の西川材

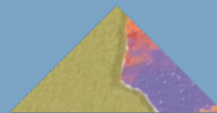
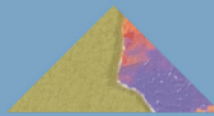
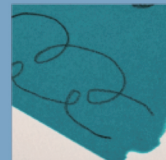
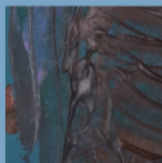
飯能市は、古くから林業が盛んなまちで、スギやヒノキの産地として栄えてきました。江戸時代、木材でいかだを組み、この地域から江戸へ流送していたことから「江戸の西の川からくる木材」という意味で「西川材」と呼ばれるようになりました。「西川材」は、人々が丁寧に手入れを重ねてきたことにより、色、つやが良く、年輪がち密で節の少ない特徴があります。住宅や公共施設の建材として重宝されてきた飯能が誇る木材です。



飯能市のスギ・ヒノキの森

CONGRATULATIONS FROM

HANNO CITY



Meets!xHanno



西川材のつみき

つみきは、飯能市で生まれ育ったヒノキから作りました。美しい木目がよく見えるように、一つ一つ、丁寧に手でやすりをかけて仕上げています。ぜひ、つみきの手触りや香り、組み立てたり崩したりするときの音を楽しみながら遊んでください。

※つみきの面取りは丁寧にしていますが、ささくれなどにお気をつけください。



つくりて

社会福祉法人おぶすま福祉会 飯能事業所

つみきは、社会福祉法人おぶすま福祉会 飯能事業所のメンバーが製作しています。事業所では西川材を活用した木製品ブランド「OBUSUMA」を展開し、アート活動にも力を入れています。

このリーフレットに使われているイラストなどもその活動から生まれたもの。それぞれの個性や得意を活かしながら、心を込めて製品づくりに取り組んでいます。

